

神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>

神奈川県衛生研究所

第 266 号

平成 27 年 2 月 25 日発行
病原体検出は平成 26 年 12 月分

表 1 病原体検出状況(保健所等別)―平成 26 年 12 月

		感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査											病原体定定※1				その他の医療機関	合 計				
		平塚保健福祉事務所	秦野センター	平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	三崎センター	鎌倉保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所	足柄上センター	小田原保健福祉事務所	茅ヶ崎保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	県域外発生関連調査	横須賀市保健所	藤沢市保健所			計	小児科	インフルエンザ	眼科
病原細菌※2	その他の大腸菌※3																3					3
	カンピロバクター ジェジュニ											1					1	1				2
	A群溶血レンサ球菌																	2				2
	肺炎球菌				1												1					1
	その他の細菌				1												1					1
	計				2							1					3	6				9
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH3				3	2	4	3									12	73	42		9	136
	R S																	3				3
	コクサッキー A16																	2				2
	ライノ																	1				1
	アデノ 1																	2				2
	アデノ 3																	8				8
	アデノ (型未決定)																	1				1
	ノロ										16	17	4			1	38	7				45
	サボ																	5				5
デング				1													1				1	
	計				4	2	4	3		16	17	4			1	51	102	42		9	204	
合 計					6	2	4	3		16	18	4			1	54	108	42		9	213	

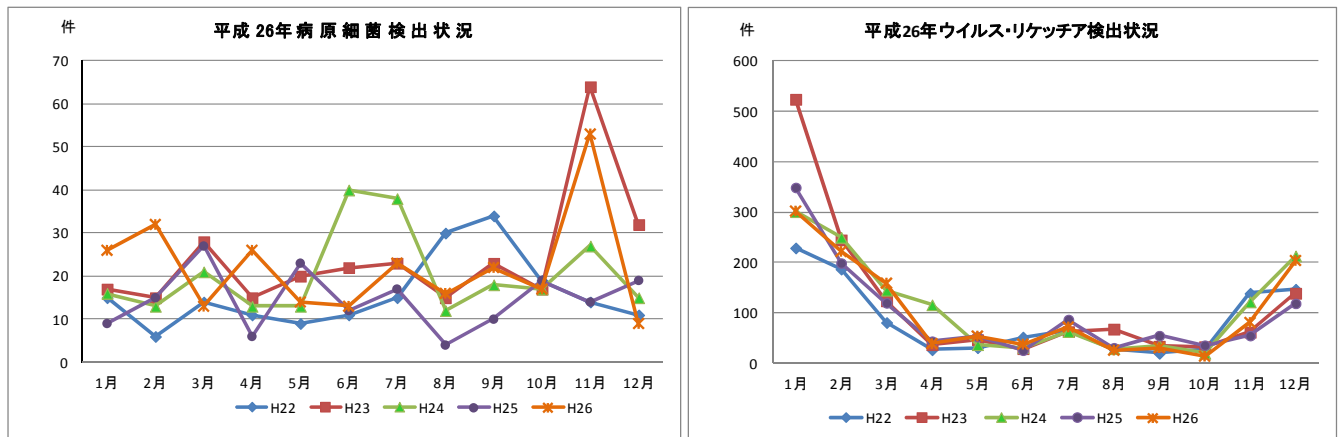
※1：検査検体数および検出数は横須賀市、藤沢市も含めた数を計上した。

※2：海外渡航者数は（内数）として記載

※3：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EAggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

＜検出状況＞

○ 12月の病原体検出数は合計 213 件、細菌は 9 件、ウイルス・リケッチアは 204 件であった。



- 感染症および食中毒発生に伴う行政検査等では、細菌が 3 件、ウイルスが 51 件検出された。
- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が 6 件、ウイルスが 102 件、インフルエンザ定点からウイルスが 42 件、基幹定点からウイルスが 9 件検出された。
- 保健所管内別の病原体検出状況は表 1 のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)―平成 26 年 12 月

	感 染 症														食 中	有 症 苦 情	（依 保 菌 者 頼 検 査 ） ※	合 計
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	パ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	百 日 咳	細 菌 性 髄 膜 炎	菌 血 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ 症	淋 菌 感 染 症	そ の 他			
検 査 検 体 数					10	2	15								10	4	19	2027
その他の大腸菌 ※2							3											3
カンピロバクター ジェジュニ							1										1	2
A群溶血レンサ球菌						2												2
肺炎球菌															1			1
その他の細菌															1			1
計						2	4								2		1	9

※1：検査検体数および検出数は横須賀市、藤沢市も含めた数を計上した。

海外渡航者数は（内数）として記載

※2：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EAggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 2 検体中 2 検体から、A 群溶血レンサ球菌が分離培養によって検出された。血清型は T6 が 1 検体、T12 が 1 検体であった。平成 26 年は 6 月を除き、年間をとおして検出された。
- 感染性胃腸炎患者 15 検体中 1 検体からカンピロバクター ジェジュニが検出された。また 3 検体から、その他の大腸菌が検出された。血清型は O6 が 1 検体、O114 が 1 検体、O125 が 1 検体であった。
- その他、肺炎患者 9 検体中 1 検体から、肺炎球菌が分離培養によって検出された。またジフテリア患者 1 検体中 1 検体から、ジフテリア菌が分離培養によって検出された。毒素は非産生であった。
- 有症苦情 19 検体中 1 事例 1 検体からカンピロバクター ジェジュニが検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)―平成26年12月

	12月	平成25年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成26年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)		23			1			5	3	2	7		4		22
毒素原性大腸菌(ETEC)		3(2)		12						5					17
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)		1		1					1	1			1		4
その他の大腸菌※	3	21		4	3	3	2	2	1		1		21	3	40
サルモネラ O4群		5		1											1
サルモネラ O7群		3								1			1		2
サルモネラ O8群		1							2						2
サルモネラ O9群		1								2					2
サルモネラ O3,10群			1												1
サルモネラ 群不明		1													
腸炎ビブリオ		1													
ビブリオ フルビアリス		1													
エロモナス ハイドロフィラ		1													
エロモナス キャビエ					1										1
カンピロバクター ジェジュニ	4	32	2	1	1	7	4	3	5	1	12	13	17	2	68
カンピロバクター コリ	2	2					1		2						3
黄色ブドウ球菌	1	8				1									1
ウエルシュ菌		16	13			1									14
セレウス菌		1													
赤痢菌(<i>S.sonnei</i>)		1											1(1)		1(1)
A群溶血レンサ球菌	8	39	9	11	3	10	6		4	3	2	3	8	2	61
レンサ球菌 その他		1		1											1
肺炎球菌	1	3				1			1					1	3
マイコプラズマ ニューモニエ		10	1	1	1	3	1		2	1		1			11
レジオネラ ニューモフィラ					3			2	2						7
その他の細菌								1						1	2
合 計	19	175(2)	26	32	13	26	14	13	23	16	22	17	53(1)	9	264(1)

※その他の大腸菌：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EAggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

海外渡航者数は（内数）として記載

表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)―平成 26 年 12 月

	ウエストナイル熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	急性脳炎	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	手足口病	風しん	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	インフルエンザ様炎	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	その他の	食中毒(有症中苦情含む)	合計
検査検体数			2			5	10	25	3		1	8		166		5	1	48	274
インフルエンザ AH3														136					136
R S						3													3
コクサッキー A16									2										2
ライノ																1			1
アデノ 1							1										1		2
アデノ 3							8												8
アデノ(型未決定)								1											1
ノロ								7										38	45
サポ								5											5
デング			1																1
計			1			3	9	13	2					136		1	1	38	204

検査検体数および検出数は横須賀市、藤沢市も含めた数を計上した。

- デング熱疑い患者 2 例中 1 例からデングウイルスが検出された。患者には海外渡航歴（マレーシア）があり、渡航先で感染したと推察された
- RS ウイルス感染症疑い患者 5 例中 3 例から RS ウイルスが検出された。
- 咽頭結膜熱患者 10 例中 9 例からアデノウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 1 型が 1 例、アデノウイルス 3 型が 8 例であった。
- 感染性胃腸炎患者 25 例中 13 例から下痢症の原因となるウイルスが検出された。その内訳は、ノロウイルスが 7 例、サポウイルスが 5 例、アデノウイルス（型未決定）が 1 例であった。
- 手足口病患者 3 例中 2 例からコクサッキーウイルス A16 型が検出された。
- インフルエンザ患者 146 例中 124 例からインフルエンザウイルス AH3 型が検出された。また集団かぜ 5 事例 20 検体について検査を行ったところ、4 事例 12 検体からインフルエンザウイルス AH3 型が検出された。
- 無菌性髄膜炎患者 5 例中 1 例からライノウイルスが検出された。
- その他、突発性発疹患者 1 例からアデノウイルス 1 型が検出された。
- 食中毒様胃腸炎の発生は、7 事例（県域事例 2 例、関連調査 5 事例）で、便 48 検体について検査を実施したところ、6 事例 38 検体からノロウイルスが検出された。

表5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)―平成 26 年 12 月

	12 月	平成 25 年 累 計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	平成 26 年 累 計
インフルエンザ AH1															
インフルエンザ AH1pdm09	4	17	106	78	17						4				205
インフルエンザ AH3	10	383	29	12	7		5	1	1	1	5	3	27	136	227
インフルエンザ B	8	89	75	88	71	7									241
パラインフルエンザ 3		1													
R S	1	7										3	2	3	8
コクサッキー A2		1						1							1
コクサッキー A4		1						1	28	5	3				37
コクサッキー A5		3							1	1	1				3
コクサッキー A6		82							3						3
コクサッキー A8													1		1
コクサッキー A9		1													
コクサッキー A10		1		1							2	2	2		7
コクサッキー A12		1													
コクサッキー A16	3	16									5	1	1	2	9
コクサッキー B1		2													
コクサッキー B3		4													
コクサッキー B4		4										2			2
コクサッキー B5		2													
エコー 7		4													
エコー 16											1				1
エコー 18		1													
エコー 30											1				1
エンテロ 68		1													
エンテロ 71		27				1									1
A型肝炎					2										2
パレコ 1									1						1
パレコ 3								1	5	6	1	1			14
ラ イ ノ		12						1	3					1	5
ムンプス	1	7			1	1	2	2	2	2	1				11
麻 疹	2	4	1	1	2		5	5	19	5			2		40
風 疹		42		1	1										2
アデノ 1	2	4			1	2	3	2	2					2	12
アデノ 2		13	1	1		1	1	3					1		8
アデノ 3	1	8		2	2		1	2	3	2	1	1	1	8	23
アデノ 4	2	9	1					1							2
アデノ 5		4					1								1
アデノ 6								1							1
アデノ 19		1							1						1
アデノ 37									1						1
アデノ 56		1													
アデノ(型未決定)		3					2	1			3			1	7
単純ヘルペス 1		3													
単純ヘルペス 2		1													
サイトメガロ		1									1				1
E B								1							1
ロ タ		12			1				1						2
ノ ロ	77	344	89	35	52	25	24	9		4			40	45	323
サ ポ	7	46			1		7	2	1				2	5	18
アストロ		2		3	1	2	3	4				1			14
デ ン グ		1									2			1	3
オリエンチア ツツガムシ		7											2		2
合 計	118	1173	302	222	159	39	54	38	72	26	31	14	81	204	1242

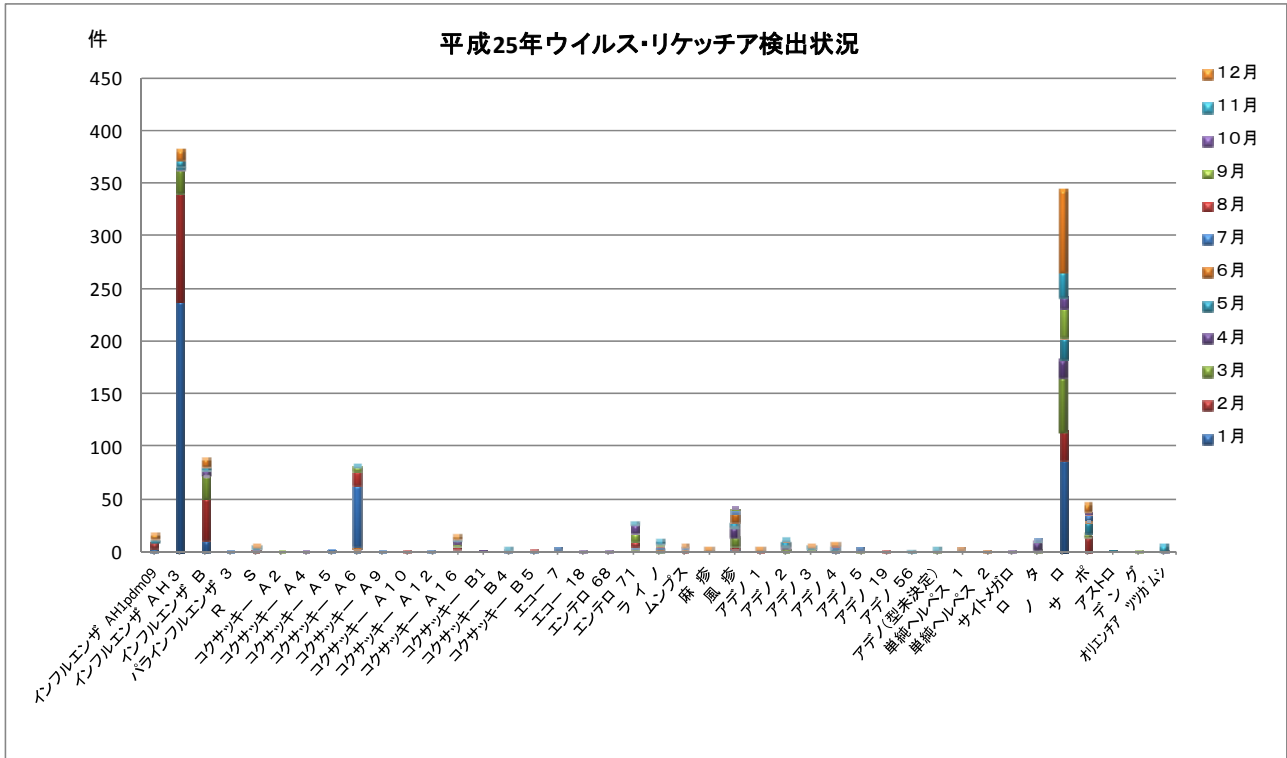
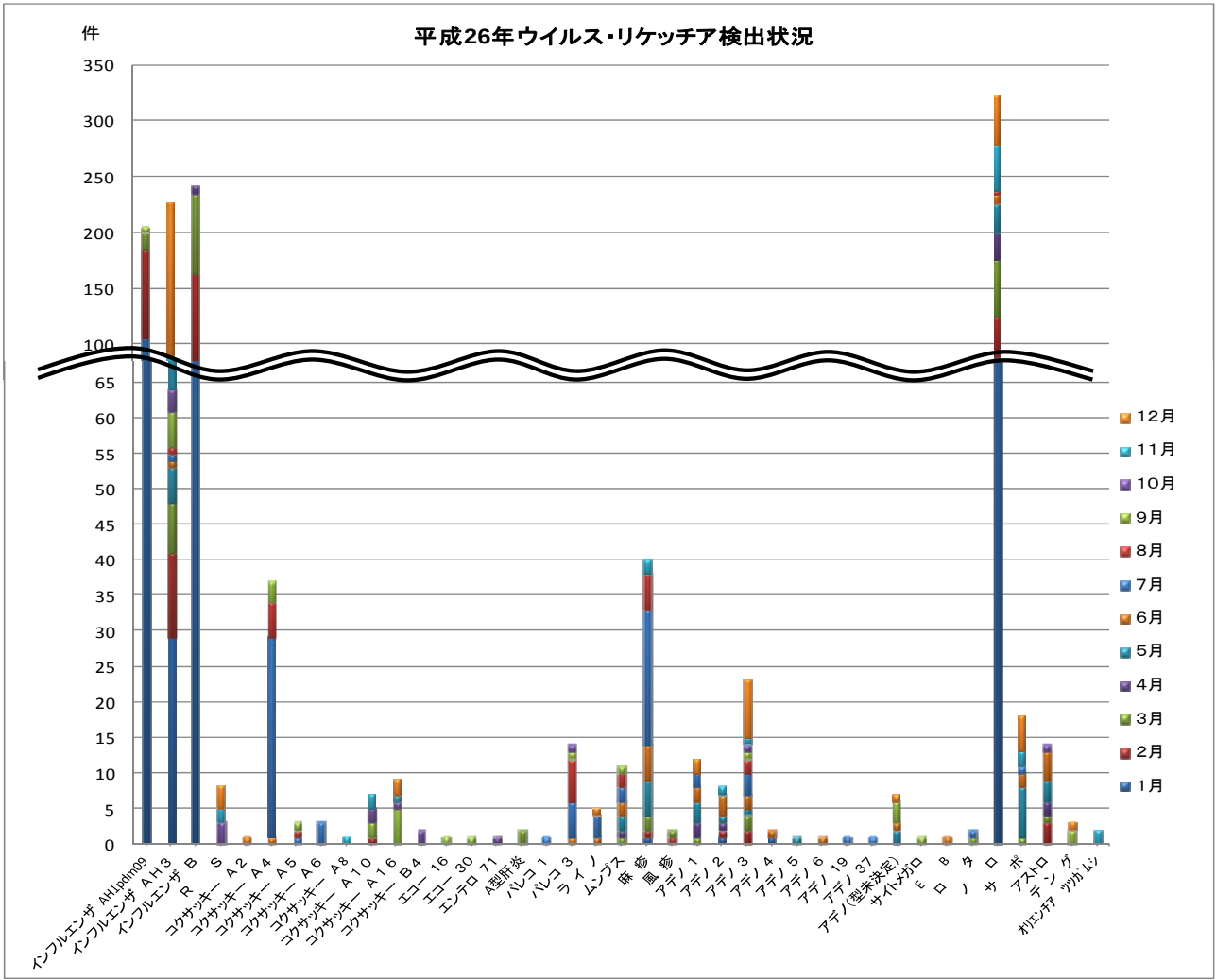


表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—平成 26 年 12 月

(神奈川県衛生研究所検出)

	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	12月			12月累計			12月				12月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水※1	浴槽水等	食中毒等	その他	海水※1	浴槽水等	食中毒等	その他
検 査 検 体 数		82		14	726	8		4	8		56	12	96	11
毒素原性大腸菌 (ETEC)														
サルモネラ 04群														
サルモネラ 07群														
サルモネラ 08群														
サルモネラ 09群														
腸炎ビブリオ														
カンピロバクター・ジェジュニ														
カンピロバクター・コリ														
カンピロバクター・ジェジュニ／コリ														
黄色ブドウ球菌														
セレウス菌														
レジオネラ属菌														
レジオネラ・ニューモフィラ 1群								1				1		
レジオネラ・ニューモフィラ 2群														
レジオネラ・ニューモフィラ 3群												1		
レジオネラ・ニューモフィラ 4群														
レジオネラ・ニューモフィラ 5群														
レジオネラ・ニューモフィラ 6群														
レジオネラ・ニューモフィラ 7群														
レジオネラ・ニューモフィラ 8群														
レジオネラ・ニューモフィラ 9群														
レジオネラ・ニューモフィラ 10群								1				1		
レジオネラ・ニューモフィラ 11群														
レジオネラ・ニューモフィラ 12群														
レジオネラ・ニューモフィラ UT														
レジオネラ・ゴルマニイ														
計								2				3		

※1：河川水を含む。

- 入浴施設より 4 検体中 1 検体から、レジオネラ・ニューモフィラが検出された。血清型は、1 群と 10 群の同時検出であった。